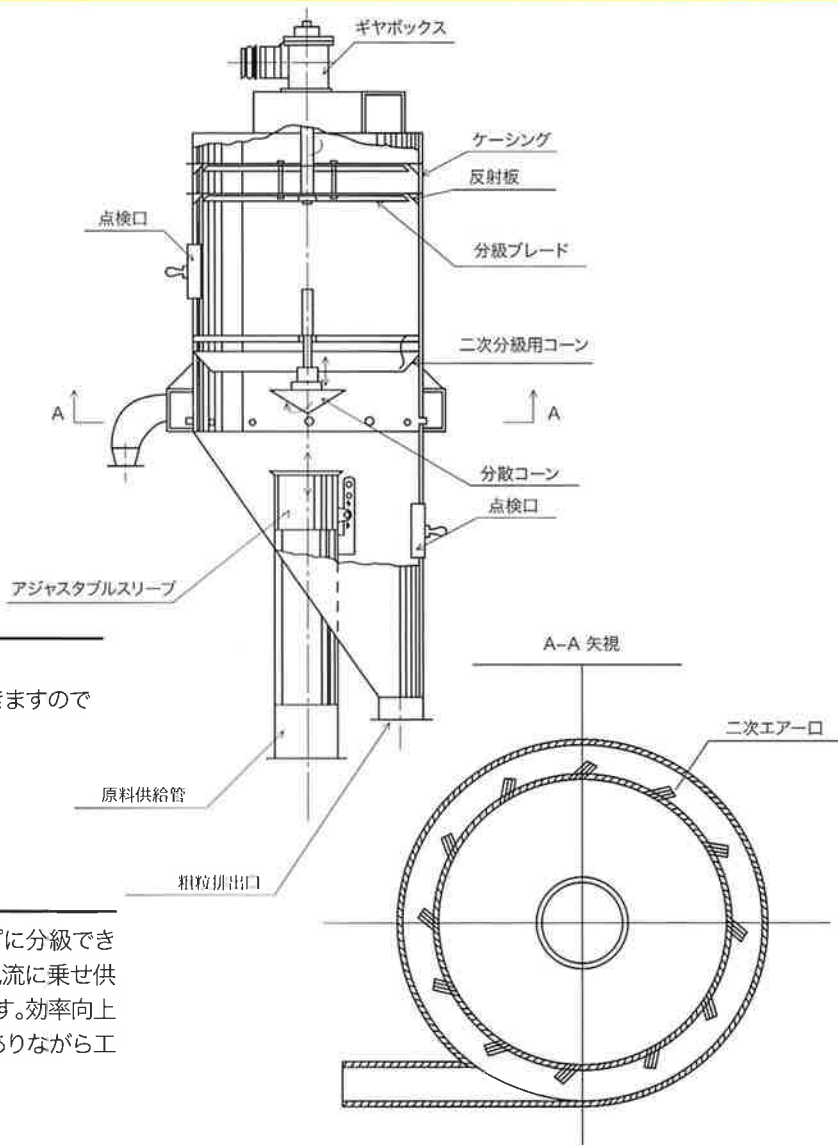


## 独立型ハイフローセパレータ



### ■特長

- ◎分級効率が極めて高く、分級レンジが広範囲。
- ◎高能率：小径の分級機本体で大量の処理ができますので設備費も安価です。
- ◎無公害：粉塵の飛散は全くありません。
- ◎分級と同時に乾燥もできるシステム(別注)。
- ◎広範囲の用途。

### ■機器概要

ハイフローセパレータは微粉を効率よくシャープに分級できる遠心型風力分級機です。原料は下方中心より気流に乗せ供給され、本体内の回転ブレードにより分級されます。効率向上のため、分散コーン、二次エア導入口等、単純でありながら工夫された構造となっています。

#### ・ハイサイドタイプ(分級径300~45 $\mu$ m)

形式	ケーシング径	動力(kW)	風量(m <sup>3</sup> /min)	処理能力(t/h)
HF-H650	650	2.2	40~55	0.75
HF-H800	800	3.7	60~85	1.9
HF-H1200	1200	5.5	130~180	5.5
HF-H1300	1300	7.5	150~210	7.5
HF-H1700	1700	11~15	260~360	12
HF-H1900	1900	15~18.5	320~450	15
HF-H2100	2100	22~30	390~550	18
HF-H2400	2400	30~37	510~720	22
HF-H3000	3000	37~45	800~1100	34

※能力は石灰石粉で製品粒度を-45 $\mu$ 99%とした場合の推定値です。

#### ・パラタイプ(分級径45~5 $\mu$ m)

形式	ケーシング径	動力(kW)	風量(m <sup>3</sup> /min)	処理能力(t/h)
HF-P650	650	2.2~3.7	40~55	0.5
HF-P800	800	3.7~5.5	60~85	0.75
HF-P1200	1200	5.5~7.5	130~180	1.6
HF-P1300	1300	11~15	150~210	1.9
HF-P1700	1700	15~22	260~360	3.3
HF-P1900	1900	22~37	320~450	4
HF-P2100	2100	30~45	390~550	4.9
HF-P2400	2400	37~55	510~720	6.4
HF-P3000	3000	55~75	800~1100	10

※能力は石灰石粉で製品粒度を-10 $\mu$ 95%とする場合の推定値です。